

第16回 地域と民衆の歴史を学ぶ講演会

千葉県歴史教育者協議会主催

テーマ 『「連動」する世界史』と箕作麟祥『萬國新史』

講師 南塚信吾 さん(千葉大学・法政大学名誉教授)

日時 2019年6月23日(日) 15:00~17:00

会場 千葉市中央コミュニティーセンター 5階 講習室1

資料代 500円(学生・会員無料)

世界史を「連動」という観点から考えるようになったのはいつからか、どういうきっかけからか。こう考えると、やはり故江口朴郎先生との関係を考えざるを得ない。また、この間に、箕作麟祥『萬國新史』の翻刻に取り組んだが、そこからも示唆を得ることが多かった。それはどういうものだったのかも、考えてみたい。そのうえで、拙著において意識して提起した問題を整理してみたい。最後に、「連動」する世界史の「難しさ」にも触れておきたい。